

西浦校区コミュニティ協議会だより

平成 27 年 7 月 1 5 日 第 6 号

「蒲生町地区公民館連絡協議会先進地視察研修」

7 月 2 日から 3 日に掛けて、先進地視察研修が行われ、会長・副会長が参加しました。視察地は薩摩川内市高来地区コミュニティ協議会。コミュニティの活動が始まって約 1 0 年になります。校区人口は 2153 人（H27. 4. 1 現在）世帯数が 1056 世帯、高来小学校の児童数は 130 人。協議会には 6 つの部会（自治会活動部会・文化教養部会・青少年育成部会・環境整備部会・健康福祉部会・体育部会）が設置され、活発に活動しているようです。また生涯学習の中核となる組織として、青年会（40 歳未満）・祇園会（40 歳以上）青壮年部会・高齢者学級・女性学級・自主学級があり、老若男女さまざまな年代が参加して、世代を超えた事業展開がなされているようです。

串木野国家石油備蓄基地（地下備蓄基地）の見学もしました。高さ 22m、幅 18m、長さ 555m の岩盤タンクが 10 本あり、緊急時に備えて日本全国で使用する 3 日分の石油が備蓄されているようです。



2 日間の研修で他の地区の活動・取組・問題点など視てきました。西浦校区が目指すコミュニティをどのように進めようかという点では、地域の皆さんの参加意識が高く、地域全員でつくられる川内市高来地区協議会であり、よい参考になると感じました。校区の皆様と一緒に安全・元氣・明るい西浦にしましょう。行事への協力・参加をお願いします。 会長 本村 正一

「七夕飾り・燈籠作り ～サロン～」

今回は吉留クリニック「さくらのお家」を利用されている 2 名も参加されました。輪飾りを作ったり、願いごとを書いたりして竹に飾りました。その後、お茶を飲みながら楽しく語らいました。七夕飾りは西浦地区いきいき交流センター玄関に飾ってあります

